

# 骨シンチグラフィ検査説明書

## 【検査当日】

- ・検査予約時間の **1 時間前までに 1 階「初診受付」** にお越しください。
- ・初診受付で手続きが済みましたら、2 階「画像診断受付」へご案内します。
- ・検査開始から終了までおよそ **5 時間** を予定しております。

## 【検査の目的】

- ・骨の組織に集まる性質をもつ放射性医薬品を注射し、そこから放出される放射線（ $\gamma$ 線）を撮像して、がんの骨転移、外傷などによる微小骨折など骨の状態を詳しく調べることができる検査です。

## 【検査前に必要な準備】

- ・ **食事や飲み物の制限はありません。**

## 【検査の流れ】

- ・検査に必要な放射性医薬品を静脈注射します。お薬が全身の骨に取り込まれるまで3～4時間待ちます。
- ・検査直前にトイレで排尿を済ませてください。
- ・金属が影になって写るのを防ぐため、ネックレス等の貴金属類、金具を外して頂くことがあります。
- ・装置のベッドの上に横になり30分程度かけて撮像を行います。

## 【検査安全性】

- ・日常生活における自然放射線による被ばく線量は年間約2.1mSv（ミリシーベルト）です。
- ・当センターでの骨シンチグラフィ検査1回あたりの被ばく線量は1.8～3.6mSvであり、健康被害の心配はないと考えられる線量です。
- ・放射性医薬品はごく微量なため、副作用はまれです。

（副作用発生率は100,000件あたり1.2件）\*出典：核医学 56巻1号(2019年)

## 【その他】

- ・核医学検査で投与する放射性医薬品は当日以外使用できないため、**キャンセルに関して受診日前日（土日祝日を除く）午後3時までにおかかりの医療機関へご連絡をお願いいたします。**

**おかかりの医療機関が休診日の場合は足立医療センター03(3857)0112 核医学検査室（内線31333）へご連絡をお願いいたします。**

ご不明な点等ございましたら、おかかりの医療機関までお問い合わせください。

東京女子医科大学附属足立医療センター放射線科  
03(3857)0112 核医学検査室（内線31333）